

事業所名

放課後等デイサービスみくり（児童発達）

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

3月

19日

法人（事業所）理念		「笑顔」「感謝」「責任」をもって、「利用者様に対して」気持ちに寄り添い、「従業員に対して」志と個性を尊重し、ともに成長する意欲を大切に、「地域・社会に対して」地域に密着し、社会に貢献することで共生を図ります。					
支援方針		リトミックやサーキットトレーニング等、体を動かすカリキュラムを主に取り入れ、支援していきます。運動は体だけでなく、脳にも絶大な効果があり、集中力向上やイライラをコントロールすることにも役立つため、認知能力向上にもつながります。また筋力アップすることで机上学習の際、長時間同じ姿勢を保てる疲れにくい身体を作り、就学に備えた療育をおこなっていきます。					
営業時間		9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	来所してからの準備や活動に必要な道具の準備等、自発的に動くことができるように声掛けの徹底や絵カードを提示し、視覚的に理解しやすいように支援しています。また、トイレに行きたいことを伝える手段として、絵カードを準備し、自分で提示して伝える練習をしています。					
	運動・感覚	リトミックをおこなっています。「さんぼ」の歌に合わせて円になって歩き、途中で動物の絵カードを提示します。その動物に合わせた音楽が流れるので、曲が流れている間はその動物に変身します。目で見て、絵を理解し、身体で表現する。この一定の動きはワーキングメモリを鍛えることとなります。					
	認知・行動	どの活動においてもそれぞれに違う音楽を流しています。音楽が切り替わるタイミングで次の行動に移ることを耳と体で覚えることで、スムーズに切り替えができるように支援しています。					
	言語 コミュニケーション	ゲーム感覚で楽しみながら取り組むことができるカリキュラムを通して、お友達と関わりあいながら学べるよう支援しています。また、発語が困難な場合は、自宅・学校・デイとが協力して、ジェスチャーや絵カード等のコミュニケーションツールを同じものに統一し、支援しています。					
	人間関係 社会性	集団活動を通して、規則やルールを守ること、協力すること、特にチームでおこなう活動では、友達を応援する、一緒に喜びを分かち合うといった協調性を育み、相手を思いやる気持ちを持つことができるよう、支援しています。					
家族支援		困りごとがあった際には、いつでも相談できるようにしています。時間に関係なく、電話での相談は常に対応できるようにしています。			移行支援		なし
地域支援・地域連携		通っている他のデイとの情報共有、学校との情報共有で連携を図ります。			職員の質の向上		年に2回の虐待研修や感染症対策研修等実施しています。また、利用者様の支援方針をスタッフ全員で検討、支援方法について学んだり、情報を常に共有するなどしています。
主な行事等		避難訓練（地震・火災・水害）					